

## 芸術科「音楽Ⅰ」学習指導案

広島県立熊野高等学校  
教諭 堀江麻紀

- 1 実施日：令和元年11月19日（火）3・4限
- 2 学年・学級：普通科1年1・2組 15名（男子6名，女子9名）
- 3 場所：音楽教室1
- 4 題材名：ショパンのピアノズムを聴こう
- 5 題材について

### （1）題材観

学習指導要領（平成30年）には、「B鑑賞」の指導事項として、ア「鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら，次の（ア）から（ウ）までについて考え，音楽のよさや美しさを自ら味わって聴くこと。」，イ「次の（ア）から（ウ）までについて理解すること。」と示されている。

本題材は，指導事項アの（ア）「曲や演奏に対する評価とその根拠」，指導事項イの（ア）「曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり」及び（イ）「音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わり」を関連させて指導し，鑑賞に関する資質・能力を育成することをねらいとして設定した。また，〔共通事項〕（1）のア「音楽を形づくっている要素（旋律，音色，形式）や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えること。」と併せて指導することとする。

「ピアノズム」とは，「ピアノの演奏，またはその技巧」のことである。ショパンは「ピアノの詩人」と呼ばれ，ピアノのもつ表現力の可能性を，生涯をかけて追求した作曲家である。ショパンのピアノ作品に見られる特徴として，①旋律線にオクターヴや3度，6度の音を重ねることで響きを増幅させること（旋律），②ペダルの使用によって響きに多彩さを加え夢見心地な雰囲気を作ること（音色），③旋律が回帰し，その都度装飾音や重音によって変化を加えていること（形式）等が挙げられる。

これらの特徴や雰囲気について，知覚したことと感受したこととの関わりを考えることを通して，ショパンのピアノ作品のよさや美しさを生徒自ら味わって聴くことができるよう指導したい。また，ショパンが生まれたポーランドの文化的・歴史的背景がショパンの音楽にどのような影響を与えたかや祖国を離れ，二度と戻ることのできなかつたショパンにとって，ピアノや音楽がどのようなものであったかを捉えることによって，音楽に対する生徒の価値観を広げたい。

### （2）生徒観

本学級の生徒は，既習事項の確認など知っていることや「できそうだ」と思うことに対して前向きに取り組むことができる。しかし，分からないことや知らないこと，苦手なことに対しては消極的になってしまう傾向がある。鑑賞の学習に関するアンケートでは，40%の生徒が「鑑賞」の学習に対して肯定的なイメージを持っており，「知らない曲を知ることが楽しい」，「新たな興味につながる」ことを理由として挙げている。その一方で，60%の生徒は肯定的ではないイメージを持っており，「興味がない」，「難しい」，「考えることが複雑」などの理由を挙げている。

これまでに，バロック時代と古典派時代の音楽の鑑賞に取り組み，聴いた音楽から「イメージを

膨らませること」はできる。しかし、根拠を問うと単に音楽の要素を答える生徒もいる。音楽の要素がどのような特徴をもっているかを知覚し、それが曲想としてどのように感受できるのかを結び付けて考えることに課題がある。

### (3) 指導観

指導に当たっては、「練習曲」、「夜想曲」、「ポロネーズ」の3つのジャンルに焦点を絞り、着目する要素を変えながら、複数回聴取させる。①「練習曲 Op. 10-12」、②「夜想曲 Op. 9-2」、③「ポロネーズ『英雄』 Op. 53」を聴取する活動を通して、①は「練習曲という機能を果たしながら単に技巧的なだけでなく、芸術性も備えていること」、②は「静かな夜の気分を表した叙情的な作品であり、ペダルの使用によって響きを増幅させることができ、音色に艶が増すこと」、③は「ポーランドの代表的な舞曲のリズムに基づいた作品であり、特徴的なリズムと、技巧的で華やかであること」などに生徒自身が気づき、言葉にすることができるよう工夫する。

また、「英雄ポロネーズ」におけるcの部分の聴取を通して、自由にイメージを膨らませた上で、作曲された当時のショパンや人々の生活を意識、想像させる。そこから「ポーランドへの愛国心」や「産業革命による人々の生活の変化」等、文化的・歴史的背景と関連付けて考えさせる。これらの活動を通して、音楽の聴き方、感じ方の幅を広げるきっかけとなるよう指導する。

## 6 題材の目標

- (1) 音色、リズム、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者による表現の特徴を理解して楽曲を解釈したり、それらの価値を考え、ショパンのピアノ作品に対する理解を深めよさや美しさを創造的に味わって聴くことができる。
- (2) ショパンのピアノ作品における曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりや音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりに関心を持ち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

## 7 題材の評価規準

ア 関心・意欲・態度	エ 鑑賞の能力
①ショパンのピアノ作品における曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりや音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりに関心を持ち、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。	①音色、リズム、旋律、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、楽曲の文化的・歴史的背景や、作曲者による表現の特徴を理解して楽曲を解釈したり、それらの価値を考え、ショパンのピアノ作品に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。

8 指導と評価の計画（全2時間）

次 (時間)	指導計画		評価計画	
	■ねらい	○学習内容	音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
第1次 (2時間)	<p>■ショパンのピアノ作品における音楽の特徴を知覚し，曲想や表現上の効果を感じるとともに，ショパンの生涯と時代背景を知る。</p> <p>○練習曲 Op. 10-12 の鑑賞</p> <p>○ショパンの生涯と時代背景を知る</p> <p>○夜想曲 Op. 9-2 の鑑賞</p> <p>○英雄ポロネーズの鑑賞</p>	<p>■音楽を形づくっている要素を知覚・感受し，楽曲の文化的・歴史的背景を理解して鑑賞する。</p> <p>○音楽を形づくっている要素(音色，リズム，旋律，形式)を知覚し，それらの働きが生み出す特質を感受する。</p> <p>○音楽を形づくっている要素から知覚・感受したことを楽曲の文化的・歴史的背景と関わらせて考える。</p>	ア－①	エ－①

- 9 教材 ショパン 練習曲 Op. 10-12  
 夜想曲 Op. 9-2  
 ポロネーズ「英雄」 Op. 53

10 本時の展開…第1次(1, 2時間目)

(1) 本時の目標

- 音色，リズム，旋律，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ，楽曲の文化的・歴史的背景や，作曲者による表現の特徴を理解して楽曲を解釈したり，それらの価値を考え，ショパンのピアノ作品に対する理解を深めよさや美しさを創造的に味わって聴くことができる。
- ショパンのピアノ作品における曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりや音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりに関心を持ち，鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

(2) 本時の評価規準

- 音色，リズム，旋律，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ，楽曲の文化的・歴史的背景や，作曲者による表現の特徴を理解して楽曲を解釈したり，それらの価値を考え，ショパンのピアノ作品に対する理解を深め，よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
- ショパンのピアノ作品における曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりや音楽の特徴と文化的・歴史的背景，他の芸術との関わりに関心を持ち，鑑賞の学習に主体的に取り組もうとしている。

(3) 学習の展開

	学習活動	教師の働きかけ	評価規準	評価方法
導入	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 本時の目標の把握(15分)</p> <p>○プレリユード第7番を聴く。</p> <p>○ショパンのピアノ作品を3曲聴く。</p> <p>○曲の一部分を聴いてショパンの曲かどうか判断する。</p> <p>○課題意識を持つ。</p>	<p>・CMで取り上げられた曲でショパンに興味・関心を持たせる。</p> <p>①子犬のワルツ</p> <p>②別れの曲</p> <p>③幻想即興曲</p> <p>①アンダンテ・スピアナート</p> <p>②ベートーヴェン 「悲愴」第2楽章</p> <p>③シューベルト 即興曲 Op. 90-2</p> <p>④華麗なる大円舞曲</p> <p>⑤マズルカ 変ロ長調 Op. 7-1</p> <p>・ショパンの曲と判断した根拠について考え、課題意識を持つ。</p>		
<p>ショパンが生きた時代背景を知り、音楽に込められたメッセージを考えながらピアノ作品を味わって聴こう！</p>				
展開(一時間目)	<p>3. 練習曲 Op. 10-12 を鑑賞する。(25分)</p> <p>①曲想を感じ取る。</p> <p>②旋律に着目して聴取する。</p> <p>③ショパンの履歴書を見ながらいつ作られた作品か考え、意見を交流する。</p> <p>④左手の技巧に着目して聴取する。</p> <p>⑤練習曲というジャンルを知る。</p>	<p>・曲の雰囲気ペアで30秒意見交流後、一言感想を言わせる。</p> <p>・オクターヴ、オクターヴの中に音を重ねて旋律線を重厚にしていることに気付かせる。</p> <p>・タイトルは生徒から引き出す。</p> <p>・曲が作られる背景には、その当時起こった出来事やその時の作曲者の心情が反映されることを意識させる。</p> <p>・技巧的であることを知覚させる。</p>	ア-①	行動観察

	<p>4. ノクターン Op. 9-2 を鑑賞する。(10分)</p> <p>①夜想曲というジャンルを知る。</p> <p>②音色に着目して聴取する。</p> <p>③旋律に着目して聴取する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜の雰囲気はどんな所から生じるのかペアで30秒意見交流させる。</li> <li>・ペダルによる響きに気付かせる</li> <li>・同じ旋律が繰り返されるとき、装飾音によって旋律が少しずつ変化していることを伝える。</li> </ul>		
展開(一時間目)	<p>5. 英雄ポロネーズを鑑賞する。(25分)</p> <p>①形式に着目して聴取する。</p> <p>②旋律に着目して聴取する。</p> <p>③ポロネーズというジャンルを知る。</p> <p>④リズムに着目して聴取する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書で形式を確認後、聴取中に a または a' が聞こえたら挙手させる。</li> <li>・音を重ねて響きを重厚にしていることに気付かせる。</li> <li>・ a, b, c, d のリズムを聴き取り、どこにポロネーズの特徴的なリズムが現れているか気付かせる。</li> </ul>	アー①	行動観察
	<p>6. c の部分からイメージや感情を喚起し、根拠を考え意見交流する。(10分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽から得られるイメージを自由に発言させる。</li> <li>・文化的・社会的背景と関わらせて考えさせる。</li> </ul>		
	<p>7. 英雄ポロネーズを通して鑑賞する。(7分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時に学習してきたことを思い出しながら鑑賞させる。</li> </ul>		
まとめ	<p>8. 感想と振り返りを記入する。(5分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今日学習して知覚・感受したことをキーワードとして用いて感想を記入させる。</li> </ul>	エー①	ワークシート
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〈Aと判断する例〉</p> <p>ポロネーズというポーランドの民族舞曲をもとに作曲したことや、c の部分の左手のオクターヴの動きが力強く聴こえたところから、ショパンは、ポーランドの独立のために音楽を通して仲間と共に戦おうとする思いを込めたのかなと思った。</p> </div>			
<p>9. 発表(3分)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人指名して、感想を共有する。</li> </ul>			

【ワークシート：音楽Ⅰ ショパンのピアノズムを聴こう】

1年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

**本時の目標**

ショパンが生きた時代背景を知り、  
音楽に込められたメッセージを考えながらピアノ作品を味わって聴こう。

♪ 1曲目 音楽を聴いて、作曲年を推測し、タイトルをつけてみよう。

音楽の特徴（音色・リズム・強弱 等）
--------------------

という所から、

様子・感情・雰囲気
-----------

が伝わってきます。

そのため、（                      ）年に作られた 



 という曲だと推測します。

正式なタイトル： \_\_\_\_\_

♪ 2曲目 タイトル： \_\_\_\_\_

（                      ）の雰囲気は、音楽のどのような特徴から作られるのだろう？

- （                      ）の使用によって（                      ）が多彩になる。
- 
- 

♪ 3曲目 タイトル： \_\_\_\_\_

● ポロネーズとは…3拍子の力強い**特有のリズム**などを特徴とするポーランドの代表的な舞曲。  
ショパンのポロネーズはこの舞曲のもつ本来の性格であるところの騎士風の力強さをもっている。

● a, b, c, dの左手のリズムを聴き取ってみよう。

a	b	c	d

ポロネーズの特徴的なリズムは、( ) のリズム。

● c の部分を聴いて…

音楽の雰囲気 (イメージしたこと)	
音楽の特徴 (音色, 強弱, 旋律, リズム等がどう聴こえる)	

● 英雄ポロネーズを鑑賞 ショパンのどんな“思い”が込められているのか想像しよう。

○ 英雄ポロネーズは

という音楽的特徴をもっており,

様子・感情・雰囲気

という感じがしたため,

ショパンはこの作品に,

という思いを込めていると考えました。

・ショパンの作品や生涯, 時代背景などに興味・関心をもつことができた・・・	5・4・3・2・1
・ショパンの作品のよさや美しさを味わうことができた・・・・・・・・・・	5・4・3・2・1
<感想> (分かったこと, できたこと 等)	